

ば・あ・や・の・う・け・う・り

「平和」

二瀬中学校の秋桜祭が10月21日ありました。
2年生K子さんの作文発表「世界の戦争と平和」
72年前の原爆投下から過去の戦争の事を調べ、戦争の理不尽さ…悲惨さを知り、そして、現在の世界の国々の争いを…戦争が起きそうな事を「武力ではなく平和的に解決を…」。

(難しいテーマなのに…さすがですね)
郡山市中学生長崎派遣事業…「ナガサキへのメッセージ」に参加した、2年生Sさんの発表
長崎原爆資料館の、実物大の核爆弾の模型
悲惨な写真…生々しい展示物へのおどろき。
平和祈念式典での長崎市長さんのお話。
平和公園の平和の泉…水がのみたくて、油の浮いた水をのんだ9歳の少女の手記。そして、「子ども達に、こんな思いはさせたくない」。

平和って、
学校へ行って…友だちと勉強できる。
平和って、
職場へ行って…みんなと働ける。
平和って、
おうちで…ご飯を食べて眠れる。

「愛宕って…レイテ沖で沈没した重巡洋艦ですね。愛宕は指揮艦で司令長官が乗っていて兵隊さん達も選ばれた人達だったはず。歴史が好きだったので」と、お客様が。何も知らなかったのでびっくりしてちょっと調べてみたら、

「愛宕」は、
朝6時半アメリカ軍の魚雷が命中
すぐ傾き始め、司令部室から退去
(やっぱりエライ人達から逃げた)
艦隊の2隻の戦艦が救助活動。
魚雷命中から沈没まで…20分。

救助者 700名

戦死者 360名

覚悟の上の任務でも大勢の人が
沈んでゆく船にしがみつき、それぞれに呼びつづけたのかな…
父や母・妻や子ども達の名前を。
そして船と一緒に海の中へ。

私が二瀬中の2年生(東京オリンピック)の頃
校舎は、今より倍近い山の上で、国道から山登り。
校庭は、小さいのが二つ。二つ目の校庭は、
今の体育館のある場所で、ガケ下のような場所。
自衛隊が、山をけずり、今の校舎や校庭の場所を工事。
こんな53年前の話をしていたら、息子が、
「えー、なんで自衛隊が工事したの？
災害復旧工事みてーだべー」と。
なんで自衛隊だったか…なんて、
中学生にはわかんねーべなー。今おもえば、
戦後が落ちつき…平和な時代が始まった頃。
校庭の黒ずんだ大きな石の碑に、今も、
「隊員の汗 この校庭に 実る」と。



穂高連峰…岳沢ルート

撮影・大輔